

SEASONS

ことし きせつ めぐ
今年もひとつ季節が巡って

kotoshimo hitotsu kisettsuga megutte

おも で とお
思い出はまた遠くなった

omoi dewamata tookunatta

あいまい ゆめ げんじつ
曖昧だった夢と現実の

aimai data yumeto genjitsu

きょうかいせん こ
境界線は濃くなった

kyoukaisenwa koku natta

それでもいつか きみ はな
それでもいつか君に話した

soredemo itsuka kimini hanashita

ゆめ うそ
夢に嘘はひとつもなかった

yumeni usowa hitotsumo nakatta

la la-i

la la-i

きょう たの
今日がとても楽しいと

kyouga totemo tanoshiito

あす たの
明日もきっと楽しくて

asumo kitto tanoshikute

ひび つづ
そんな日々が続いてく

sonna hibiga tsuzuiteku

おも ころ
そう思っていたあの頃

sou omotte itaanokoro

く かえ まいにち すこ
繰り返してく毎日に少し

kurikae shiteku mainichi nisukoshi

ものた かん
物足りなさを感じながら

monotari nasao kanjinagara

ふしぜん じだい
不自然な時代のせいだよと

fushizenna jidaino seidayoto

さきまわ あきら
先回りして諦めていた

sakimawari shite akirameteita

la la-i

la la-i

きょう かな
今日がとても悲しくて

kyouga totemo kanashikute

あす な
明日もしも泣いていても

asu moshi monazite itemo

ひ び
そんな日々もあったねと

sonna hibimo attaneto

わら ひ く
笑える日が来るだろう

waraeru higa kurudarou

いくどめぐ めぐ
幾度巡り巡りゆく

ikudo meguri meguriyuku

かぎ と き なか
限りある季節の中に

kagiri aru tokinonakani

ぼく いまい
僕らは今生きていて

bokurawa imaiki teite

なに み
そして何を見つけるだろう

soshite nanio mitsukeru darou